

令和5年度 三重・奈良・大阪リニア中央新幹線建設促進大会を開催

「一日も早い着工・全線開業の実現等」を決議

令和5年12月18日（月）ホテル日航奈良において、リニア中央新幹線の名古屋～大阪間の早期着工、一日も早い全線開業を目指し、リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会（会長 一見勝之）、リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会（会長 山下 真）、リニア中央新幹線建設促進三重県・奈良県経済団体連合協議会（会長 伊藤歳恭）、リニア中央新幹線早期全線開業実現協議会（代表 吉村洋文、代表 松本正義）の共催により建設促進大会を開催しました。



▲決議文を朗読する伊藤会長

当日は約350名が参加、主催者を代表して山下奈良県知事、吉村大阪府知事、一見三重県知事、が挨拶し、その後、来賓の城内実衆議院議員、村田茂樹国土交通省鉄道局長、丹羽俊介東海旅客鉄道(株)代表取締役社長からそれぞれ挨拶がありました。

また、主催者を代表して、伊藤会長より「一日も早い着工・全線開業の実現等」を目指した決議案を朗読提案し、満場一致で採択されました。

大会終了後には、伊藤会長を含む主催者6名の囲み取材が行なわれました。



▲会場の様子



▲囲み取材の様子